

# 総合戦略施策評価シート（平成27年度実績）

基本目標	二宮の強みを活かした魅力ある暮らしを提案し、新しい人の流れをつくる
施策	二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
概要	町の魅力を多くの人々に実感してもらうため、町の自然や歴史・文化等に触れられ、体験できる機会づくりを進める。また、進学や就職等により町外へ転出しても、将来、生まれ育った町に戻って子育てしたいと思ってもらえるよう、子どもたちに対して町の自然や歴史・文化に触れられる機会づくりを進める。 また、観光で訪れた人に、「いずれは二宮町に住んでみたい」と思ってもらえるよう、観光情報の提供に努めつつ、「にのみやLife」の提案を推進する。 さらに、生涯学習センター・ラディアンを多様な世代が集い、学習を深め、交流する場として町内外への発信力を強化する。

## 数値目標

指標名	基準値	目標値
二宮町の人口	28,479人 (平成27年9月1日現在)	27,168人以上 (平成31年度実績値)
二宮町の社会移動数	転出超過213人 (平成26年度住民基本台帳)	転出超過58人以下 (平成31年度実績値)

## 重要業績評価指標(KPI)

指標名	実績の推移					目標値	備考
	基準値	H28	H29	H30	H31		
生涯センター・ラディアンの施設稼働率	54.0%					上昇	
図書館の来館者数	217,925人					上昇	
文化・芸術活動に対する評価（加重平均）	0.04					上昇	[参考] H287/ケート -0.01

【説明欄】(進捗状況・数値で表せない指標について)

## 総合戦略プロジェクト評価

プロジェクト名	総合評価
みんなの二宮を知ろう・学ぼうプロジェクト	Ⅱ
生涯学習センター・ラディアンの交流拠点化プロジェクト	Ⅱ
成果や課題 (箇条書き)	「みんなの二宮を知ろう・学ぼうプロジェクト」は、プロモーション戦略を主に、事業ごとの推進・見直しを進める中で、今後、プロジェクト全体を進行する必要がある。 「生涯学習センター・ラディアンの交流拠点化プロジェクト」は、今後ラディアンを維持するための方策、町民に対するサービスに配慮した効率的な運営、再配置計画に基づく施設の充実と活用方法を検討する。また、イベント開催のPRを強化する。

該当評価にレを  
入れてください

【参 考】(総合戦略プロジェクト評価の評価指標／一部抜粋)  
Ⅰ：プロジェクトとして良好であるため、引き続き推進する  
Ⅱ：一部、事業を改善する必要がある  
Ⅲ：プロジェクト全体を見直す必要がある  
Ⅳ：プロジェクトを休止・廃止する

総合評価	<input checked="" type="checkbox"/>	1:基本目標の達成に向け、講ずべき施策として良好であるため、引き続き推進する
	<input type="checkbox"/>	2:施策の進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、プロジェクトを改善する必要がある
	<input type="checkbox"/>	3:施策全体を見直す必要がある
	<input type="checkbox"/>	4:施策を休止・廃止する
	<input type="checkbox"/>	5:その他
説明		町の魅力を多くの人々に実感してもらうため、町民大学等の講座で町の自然や歴史などを題材にしている。また、図書館ではにのみやゆかりの人物のコーナーの展示を定期的に行っている。

## 今後の方向性

来年度に向けての 課題や意見等	今後も引き続き事業を継続するとともに、さらにラディアンのモールを利用した事業展開や、花の丘公園との一体的な運営などを通じて、町の自然、文化、歴史に触れる機会をつくる。
--------------------	---

最終評価者 [庁内評価委員会]

<input type="checkbox"/>	1:基本目標の達成に向け、講ずべき施策として良好であるため、引き続き推進する
<input checked="" type="checkbox"/>	2:施策の進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、プロジェクトを改善する必要がある
<input type="checkbox"/>	3:施策を構成するプロジェクトを含め、施策全体を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	4:施策を休止・廃止する
<input type="checkbox"/>	5:その他 [            ]

意見等

二宮の強みを活かした魅力ある暮らしを提案し、新しい人の流れをつくるために、町の自然や歴史・文化等に触れられ、体験できる機会づくりは重要な施策であることから、地域資源の維持・保全に引き続き取り組むとともに、観光資源とも連携した情報発信に努め、町民のみならず、観光で訪れる人にも、町の魅力を実感してもらう機会を創出する。また、町の文化・芸術拠点である生涯学習センター・ラディアンのさらなる利用促進に向け、関係機関との連携やPR方法の工夫等により効果的な情報発信に努めるとともに、新たな文化・芸術活動の振興についても、検討が必要である。